

編集後記

ここに神奈川県立保健福祉大学誌第22巻第1号をお届けいたします。本号には、報告4編の論文が掲載されています。今回、投稿していただきました著者および共著者の皆さま、またお忙しい中、丁寧に査読し論文の洗練にご協力くださいました査読委員の皆さまに、心よりお礼申し上げます。

世界的な感染症の影響からの回復が進む中、保健福祉学領域でも新たな課題が浮かび上がっています。また、急速な少子高齢化が進行する中で、日々変化する社会のニーズに応じ続けられる人材の育成は喫緊の課題です。本号に掲載された研究報告は、いずれも保健福祉学領域における人材育成に関する重要なテーマを扱っており、実践的な示唆に富んだ内容となっています。

2024年を振り返ると、パリで夏期オリンピックが開催され、日本人選手の活躍が大きな注目を集めました。また、サステナブルな社会づくりへの取り組み、国際交流の促進、AIやデジタル技術による新たなサービスの発展など、未来への明るい兆しがうかがえます。一方、戦争や紛争はとどまることなく、災害による傷跡はまだ色濃く残っています。また、猛暑や物価高、慢性的な人手不足や社会的孤立など、様々な課題が複雑・深刻化し命や生活が脅かされており、出口のみえないトンネルをさまよっている状況にもあります。これらの課題に対して、学術的な知見を深め、学際的なアプローチを通して実践的な解決策を導き出していくことが求められています。今後とも、ヒューマンサービスのミッションのもと、少しお節介なほど人に寄り添いつつ、保健福祉学領域の研究をさらに発展させ、多くの人々に貢献できることを願ってやみません。皆さまのご投稿を心よりお待ちしております。

最後に、本誌の発刊に向けて多方面から支え、ご尽力くださいました研究委員会および事務局の皆さまに改めて感謝を申し上げ、編集後記といたします。

大学誌編集委員長 宮芝智子

2024（令和6）年度研究委員会 神奈川県立保健福祉大学誌編集委員会
遠又靖丈（栄養学科）、大島憲子（社会福祉学科）、藤田峰子（リハビリテーション学科）、
下畑宣行（ヘルスイノベーション研究科）、松永早苗（実践教育センター）、○宮芝智子（看護学科）、
◎成 耆鉉（人間総合科）、（◎研究委員会委員長、○大学誌編集委員長）

神奈川県立保健福祉大学誌 第22巻第1号
Journal of Kanagawa University of Human Services
発行 2025（令和7）年3月
編集 神奈川県立保健福祉大学研究委員会
発行所 神奈川県立保健福祉大学
〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町1-10-1
☎046-828-2530
印刷所 文明堂印刷株式会社
〒239-0821 神奈川県横須賀市東浦賀1-3-12
☎046-841-0074代

大学誌に掲載された論文（リポジトリに登録された論文を含む）の著作権は、大学に帰属します。著作権法に規定されている私的利用や引用などの範囲を超える利用を行う場合には、神奈川県立保健福祉大学研究委員会事務局（企画・地域貢献課 TEL：046-828-2530）までご相談ください。

※電子メールでのお問い合わせは、附属図書館（library@kuhs.ac.jp）までお願いします。